

3/3令和5年度鳥取県がんフォーラム・健康公開講座

「がん診療－最近の話題－」質疑応答

Q1 抗がん剤治療にはどのくらい費用がかかるか教えてほしい。

【回答】

国民がお金を出し合って設けている健康保険の対象となる抗がん剤の治療費用は高額のものでも、高額療養費制度もあり、支払いに上限があり、負担は少なく済みます。ただし、自由診療になると全額が自己負担となり高額となります。※自由診療は科学的根拠が乏しいため注意が必要です。

Q2 ゲノム検査等の最新の治療を受けたい方は鳥取県などの地方にもたくさんおられますが、そういった方々が最先端の治療を行っている病院まで通院するのはとても難しいという現状があると思います。

【回答】

地方だからと言って最先端の治療が受けられないわけではありません。

都市部の病院では効果が確立されていない実験的治療が行われることがありますが、必ずしもその治療が患者さんの幸せにつながるとは限りません。しかし、実験的治療で一定の治療効果が認められれば地方でも治療が受けられるようになります。

Q3 希少ながん、標準的ではないがんについては、ゲノム治療が有効なのでしょう。

【回答】

がんは、胃にできたら「胃がん」というように、できた場所によって名前が異なりますし、できる場所によって特徴が違います。また、体全体にできると原発がどこかわからないので「原発不明がん」となります。この場合は、遺伝子から原因を探し、似ているがんの治療を行ったり、こんな遺伝子異常があるからこの治療薬を使おうというような治療を行う時代が来ています。しかし、遺伝子異常に効く薬はまだ少ないのが現状です。

Q4 1cm以下のがん細胞の切除は難しいと聞きましたが、10mm以下あるいは5mm以下のがんが認められる場合コンピューター診断、AI等でカバーすることができるのでしょうか。

【回答】

小さながん細胞を画像やAIで見つけるのは難しいと思います。しかし、見えないものを見つけることができる血液の検査によるがん診断できる時代が未来は待っているように思います。

Q5 T細胞治療をして副作用として免疫の暴走があるとお聞きしましたが、それに対する抑制技術はどのくらい進歩しているのでしょうか。

【回答】

T 細胞治療による免疫の暴走についての研究は進められていますが、まだ詳しくわかってないのが現状です。

Q6 小さく切除することで標準的な切除と比べ局所再発が多いように思えますが許容範囲なのでしょうか。

【回答】

小さく切除すると再発率は高くなりますが、長生きする割合が高いです。理由としては、薬がよくなったことや二次がんで亡くなる方が減っているからです。

Q7 スtent手術はどのくらいの期間で効果が表れるのでしょうか。

【回答】

24時間以内です。

Q8 寝ているときにうつぶせになってしまう場合があると思いますが、そういう場合でも腹部にはりつける注射器は大丈夫なのでしょうか。

【回答】

受けられた10名の方については注射器が外れてしまったというような事例はありませんでした。また、注射器を貼っているテープについては、かぶれ等の心配もなく粘着力に問題はなく、御使用いただいています。

Q9 持ち帰り注射は好中球を増やす薬が必要な方を選んでつけていただいているのですか。

【回答】

適否を主治医が判断し、外来化学療法室に依頼されます。適応があると思われる場合でも主治医からの依頼がない場合もあります。